

第1 平成19年度の決算状況

1 一般会計

(1) 決算の収支

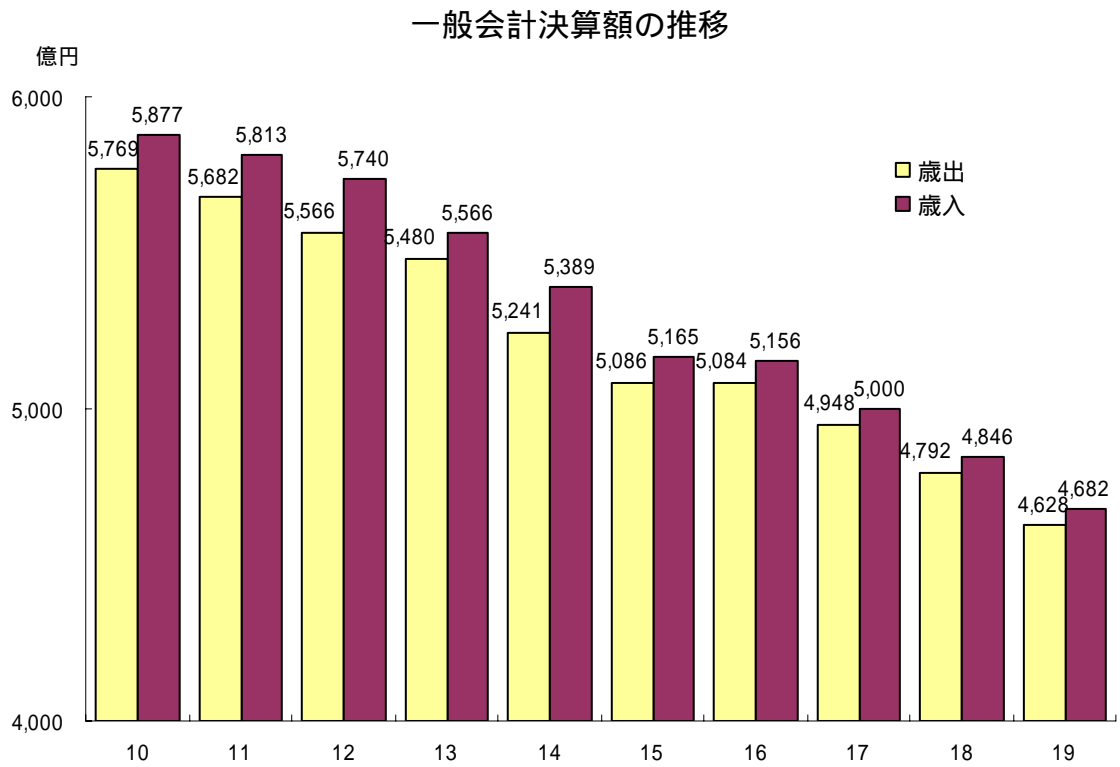
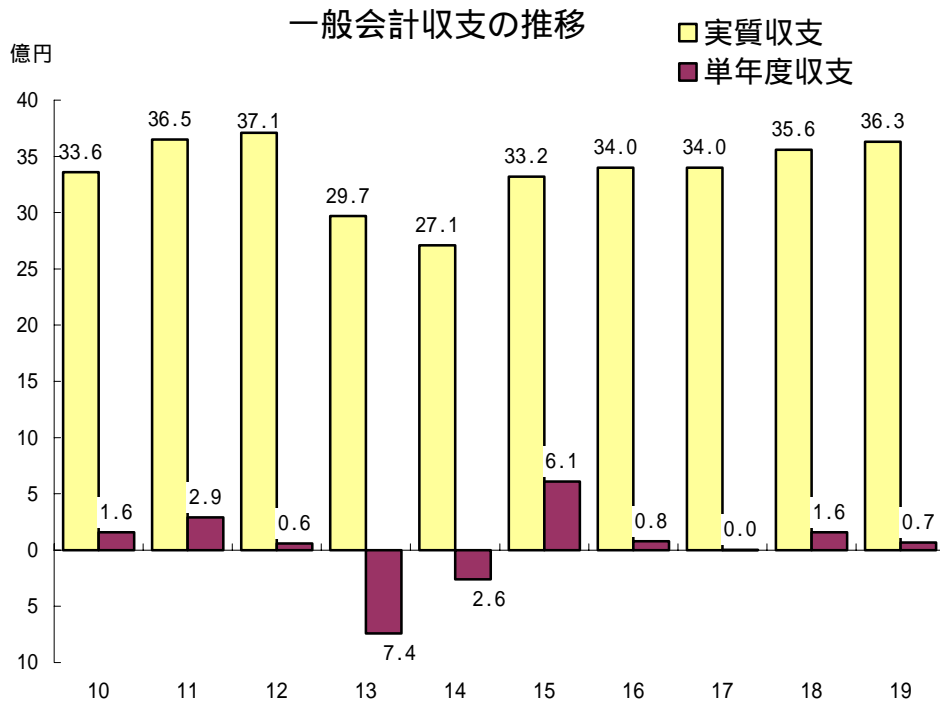
平成19年度の一般会計決算額は、歳入が4,682億1,547万円、歳出が4,627億5,685万円となり、歳入歳出差引額（形式収支）は、54億5,862万円となっています。

また、この形式収支の中には、平成20年度へ事業を繰り越したため、翌年度の使用予定財源となる18億2,909万円が含まれていますので、これを差し引いた収支（実質収支）は36億2,953万円の黒字となっています。

平成19年度一般会計決算の状況

（単位 千円・％）

区 分	平成19年度 (A)	平成18年度 (B)	比較	
			(A)-(B) (C)	伸率(C)/(B) × 100
歳入決算額 a	468,215,469	484,619,765	16,404,296	3.4
歳出決算額 b	462,756,850	479,174,244	16,417,394	3.4
形式収支(a - b) c	5,458,619	5,445,521	13,098	0.2
翌年度へ繰り越すべき財源 d	1,829,094	1,885,229	56,135	3.0
実質収支(c - d) e	3,629,525	3,560,292	69,233	1.9
単年度収支 f	69,233	163,273	94,040	57.6
積立金 g	43,952	20,771	23,181	111.6
起債繰上償還額 h	339		339	
積立金取崩し額 i	1,317,885		1,317,885	
実質単年度収支(f + g + h - i) j	1,204,361	184,044	1,388,405	754.4



(2) 歳入の状況

歳入の決算額は、4,682億1,547万円であり、前年度に比べ、164億430万円（対前年度比3.4パーセントの減）減少しました。

歳入の主な内訳は、地方交付税1,198億3,099万円（対前年度比3.3パーセント減）県税1,193億8,636万円（対前年度比14.7パーセント増）国庫支出金793億2,563万円（対前年度比6.9パーセント減）県債713億8,600万円（対前年度比3.4パーセント減）諸収入240億491万円（対前年度比23.4パーセント減）となっています。

平成19年度一般会計歳入決算の状況

(単位 千円・%)

款別	年度 区別	平成19年度				平成18年度		比較	
		予算現額 (A)	決算額 (B)	(B)/(A)×100	構成比	決算額 (C)	構成比	(B)-(C) (D)	伸率(D)/(C)×100
一般財源	1 県税	117,748,602	119,386,356	101.4	25.5	104,051,897	21.5	15,334,459	14.7
	2 地方消費税清算金	16,277,254	16,277,254	100.0	3.5	16,544,519	3.4	267,265	1.6
	3 地方譲与税	2,276,290	2,276,290	100.0	0.5	16,332,547	3.4	14,056,257	86.1
	4 地方特例交付金	869,724	869,724	100.0	0.2	305,862	0.1	563,862	184.4
	5 地方交付税	119,830,985	119,830,985	100.0	25.6	123,949,811	25.5	4,118,826	3.3
	6 交通安全対策特別交付金	352,848	352,848	100.0	0.1	362,509	0.1	9,661	2.7
	小計(1-6)	257,355,703	258,993,457	100.6	55.4	261,547,145	54.0	2,553,688	1.0
特定財源	7 分担金および負担金	6,993,265	6,063,124	86.7	1.3	5,509,049	1.1	554,075	10.1
	8 使用料および手数料	5,631,391	5,710,246	101.4	1.2	6,870,097	1.4	1,159,851	16.9
	9 国庫支出金	92,131,102	79,325,627	86.1	16.9	85,211,654	17.6	5,886,027	6.9
	10 財産収入	1,354,427	1,359,833	100.4	0.3	1,535,326	0.3	175,493	11.4
	11 寄附金	892,251	892,585	100.0	0.2	898,989	0.2	6,404	0.7
	12 繰入金	15,603,354	15,034,165	96.4	3.2	12,527,020	2.6	2,507,145	20.0
	13 繰越金	5,445,521	5,445,521	100.0	1.2	5,237,233	1.1	208,288	4.0
	14 諸収入	28,471,297	24,004,911	84.3	5.1	31,358,252	6.5	7,353,341	23.4
	15 県債	81,690,000	71,386,000	87.4	15.2	73,925,000	15.2	2,539,000	3.4
	小計(7-15)	238,212,608	209,222,012	87.8	44.6	223,072,620	46.0	13,850,608	6.2
	歳入合計	495,568,311	468,215,469	94.5	100.0	484,619,765	100.0	16,404,296	3.4

予算現額(A)は、最終予算額に前年度からの繰越額を合わせた額である。
表中の網掛けは依存財源

ア 自主財源と依存財源

県税、分担金および負担金、使用料および手数料など県が自らの手で確保できる収入である自主財源は1,941億7,400万円（構成比41.5パーセント）であり、これに対して、地方交付税、国庫支出金、県債など国から決められた額を交付されたり、割り当てられたりする収入である依存財源は2,740億4,147万円（構成比58.5パーセント）となっています。

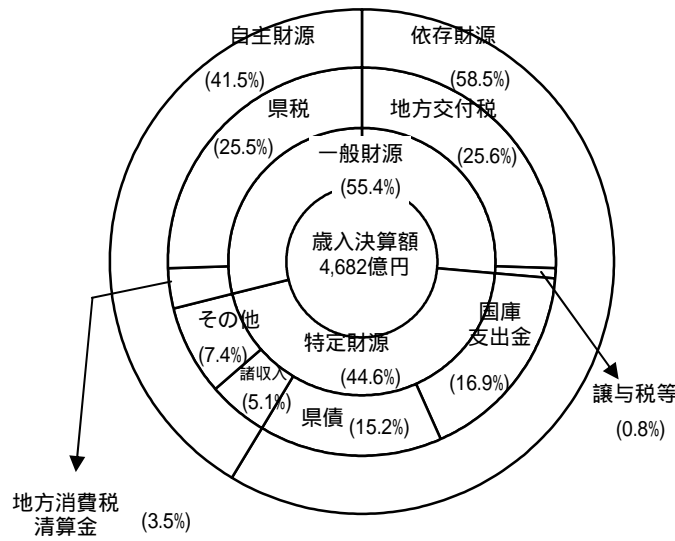
なお、地方公共団体が自主的な財政運営を進めていくためには、歳入に占める自主財源の割合の高いことが望ましいところですが、平成19年度は前年度の構成比38.1パーセントを3.4ポイント上回っています。

イ 一般財源と特定財源

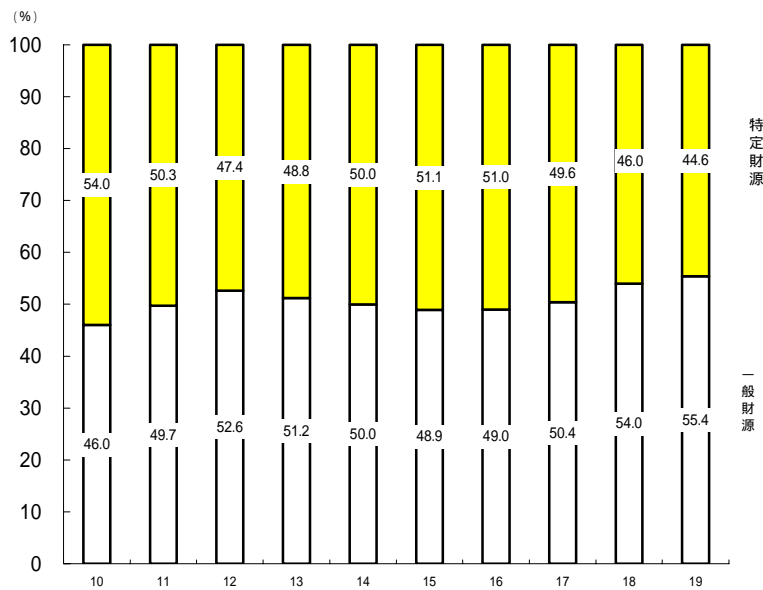
県税、地方交付税等用途が特定されず、どの経費にも使用できる一般財源は2,589億9,346万円（構成比55.4パーセント）であり、これに対して国庫支出金、県債等用途が限定される特定財源は2,092億2,201万円（構成比44.6パーセント）となっ

ており、これらはそれぞれ前年度に比べ一般財源で 25 億 5,369 万円（対前年度比 1.0 パーセント）、特定財源で 138 億 5,061 万円（対前年度比 6.2 パーセント）減少しています。

平成19年度一般会計歳入決算構成比



一般会計歳入決算の一般財源・特定財源構成比の推移



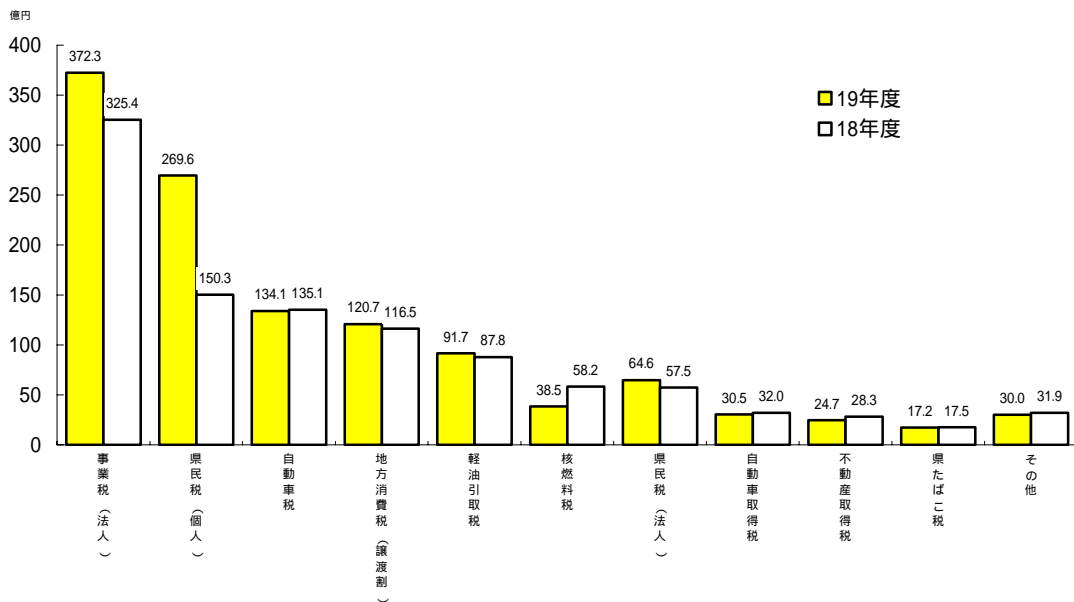
ウ 県税収納状況

県税の決算額は、1,193 億 8,636 万円で前年度に比べ 153 億 3,446 万円（前年度比 14.7 パーセント増）増加しました。これは、企業業績好調による法人事業税、県民税等の増加によるものです。また、調定額に対する収納決算額である収入率は、93.3 パーセントとなっています。

平成19年度県税収入状況 (単位 千円・%)

税別	年度 区分	平成19年度				平成18年度		比較 伸率 ((C)-(D))/(D)×100	
		予算現額 (A)	調定額 (B)	収入決算額 (C)	収入率 (C)/(B)	構成比	決算額 (D)		構成比
1 普通税		105,543,475	115,395,637	107,152,118	92.9	89.8	92,052,171	88.5	16.4
(1) 法定普通税		101,690,572	111,542,734	103,299,215	92.6	86.6	86,227,926	82.9	19.8
県民税(個人)		26,674,576	28,695,830	26,962,540	94.0	22.7	15,028,669	14.5	79.4
" (法人)		6,395,933	6,502,097	6,464,329	99.4	5.4	5,753,392	5.5	12.4
" (利子割)		1,134,485	1,134,485	1,134,485	100.0	1.0	868,748	0.8	30.6
事業税(個人)		1,036,483	1,123,407	1,036,666	92.3	0.9	1,014,112	1.0	2.2
" (法人)		35,999,844	42,996,552	37,229,876	86.6	31.2	32,538,003	31.3	14.4
地方消費税(譲渡割)		12,074,367	12,074,367	12,074,367	100.0	10.0	11,650,543	11.1	3.6
" (貨物割)		444,196	444,196	444,196	100.0	0.4	447,258	0.4	0.7
不動産取得税		2,459,367	2,716,242	2,470,131	90.9	2.1	2,826,070	2.7	12.6
県たばこ税		1,718,958	1,718,958	1,718,958	100.0	1.4	1,745,298	1.7	1.5
ゴルフ場利用税		349,424	349,424	349,424	100.0	0.3	381,088	0.4	8.3
自動車税		13,399,724	13,783,951	13,411,018	97.3	11.2	13,512,066	13.0	0.7
鉱区税		3,215	3,225	3,225	100.0	0.0	2,664	0.0	21.1
固定資産税		0	0	0	0.0	0.0	460,015	0.5	100.0
(2) 法定外普通税		3,852,903	3,852,903	3,852,903	100.0	3.2	5,824,245	5.6	33.8
核燃料税		3,852,903	3,852,903	3,852,903	100.0	3.2	5,824,245	5.6	33.8
2 目的税		12,204,803	12,556,244	12,233,913	97.4	10.2	11,999,617	11.5	2.0
自動車取得税		3,046,001	3,046,001	3,046,001	100.0	2.5	3,195,957	3.1	4.7
軽油引取税		9,135,957	9,487,398	9,165,067	96.6	7.7	8,777,029	8.4	4.4
狩猟者税		22,845	22,845	22,845	100.0	0.0	26,631	0.0	14.2
3 旧法による税		324	5,522	324	5.9	0.0	109	0.0	197.2
合 計		117,748,602	127,957,403	119,386,355	93.3	100.0	104,051,897	100.0	14.7

平成19年度・平成18年度県税決算比較



(3) 歳出の状況

歳出の決算額は、4,627億5,685万円であり、前年度に比べ164億1,739万円（対前年度比3.4パーセント）減少しており、平成18年度からの繰越事業分（継続費逐次繰越および繰越明許費）を加えた最終予算現額4,955億6,831万円に対する執行残高は328億1,146万円となっています。

ア 目的別決算

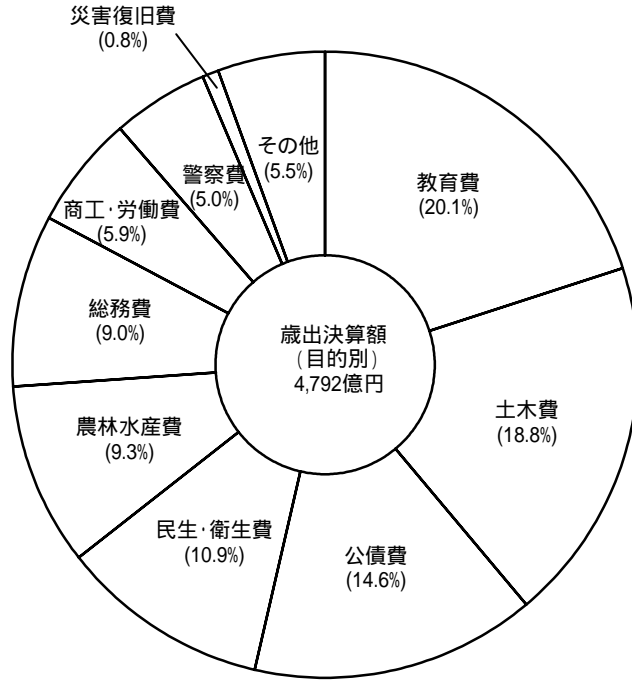
歳出決算額を目的別に分類した構成比は、県立学校の施設整備や教職員の人件費などの教育費が20.1パーセント、道路、河川、港湾等の整備を図る土木費が18.8パーセント、県債を償還するための元金や利子などの公債費が14.6パーセントであり、以下、民生・衛生費、農林水産費、総務費の順となっています。

平成19年度一般会計決算(目的別)の状況

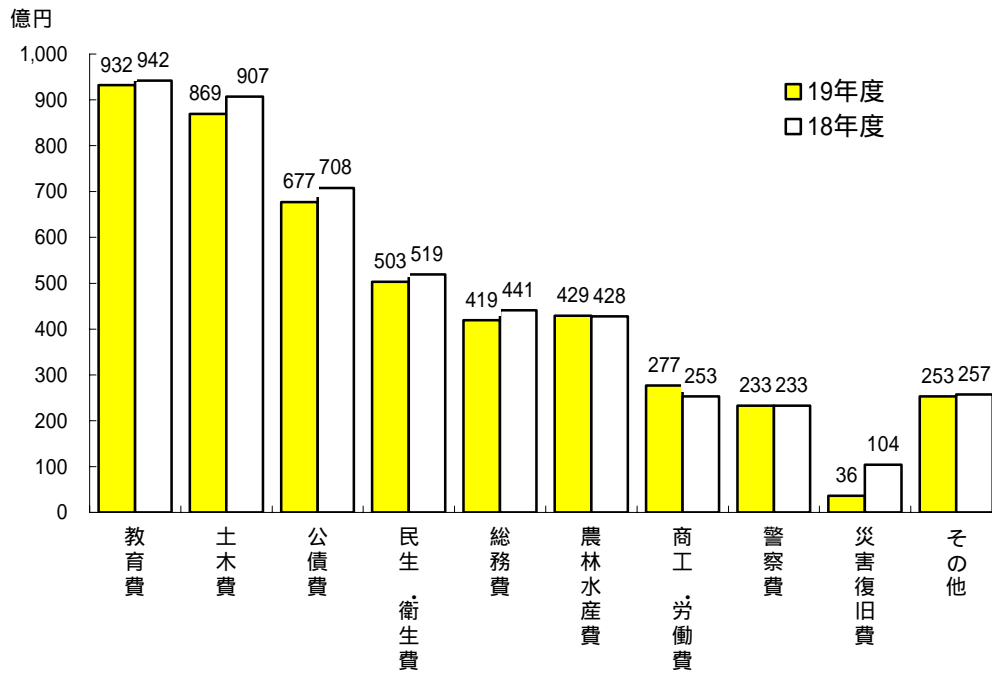
(単位 千円・%)

年度 区分 款別	平成19年度				平成18年度		比較	
	予算現額 (A)	決算額 (B)	(B)/(A) × 100	構成比	決算額 (C)	構成比	(B)-(C) (D)	伸率 (D)/(C) × 100
1 議会費	1,085,766	1,074,679	99.0	0.2	1,820,680	0.4	746,001	41.0
2 総務費	43,140,119	41,853,986	97.0	9.0	44,066,519	9.2	2,212,533	5.0
3 民生費	33,432,858	32,774,079	98.0	7.1	32,484,826	6.8	289,253	0.9
4 衛生費	17,706,051	17,499,637	98.8	3.8	19,415,767	4.0	1,916,130	9.9
5 労働費	1,176,492	1,158,487	98.5	0.3	1,161,769	0.2	3,282	0.3
6 農林水産費	46,160,153	42,880,013	92.9	9.3	42,766,136	8.9	113,877	0.3
7 商工費	31,272,902	26,574,710	85.0	5.8	24,133,694	5.0	2,441,016	10.1
8 土木費	107,570,116	86,881,843	80.8	18.8	90,662,323	18.9	3,780,480	4.2
9 警察費	23,368,758	23,302,543	99.7	5.0	23,251,009	4.9	51,534	0.2
10 教育費	93,629,075	93,190,214	99.5	20.1	94,236,486	19.7	1,046,272	1.1
11 災害復旧費	4,320,036	3,637,224	84.2	0.8	10,372,657	2.2	6,735,433	64.9
12 公債費	67,960,281	67,668,766	99.6	14.6	70,848,191	14.8	3,179,425	4.5
13 諸支出金	24,651,389	24,260,669	98.4	5.2	23,954,187	5.0	306,482	1.3
14 予備費	94,315							
歳出合計	495,568,311	462,756,850	93.4	100.0	479,174,244	100.0	16,417,394	3.4

平成19年度一般会計歳出決算(目的別)構成比



平成19年度・平成18年度一般会計歳出決算(目的別)比較



イ 性質別決算

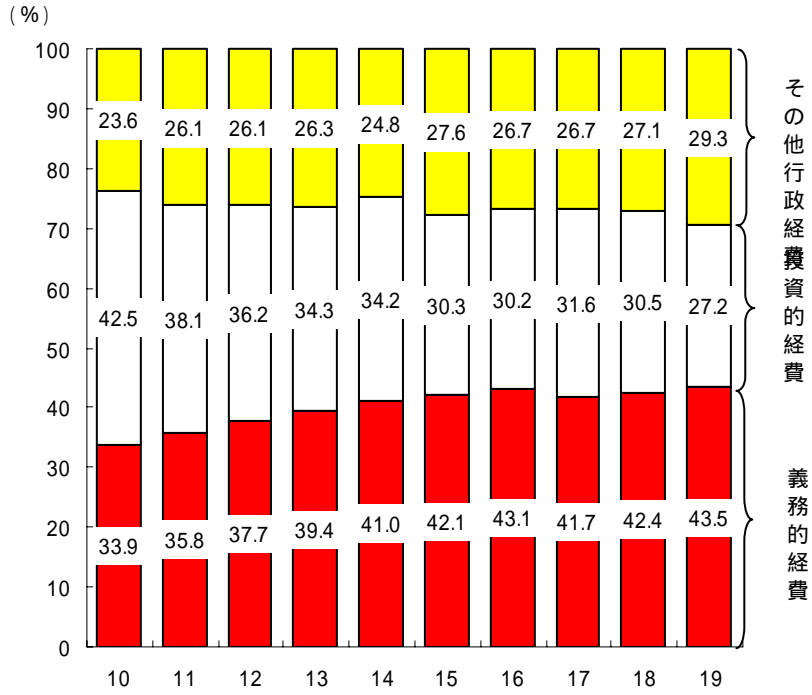
歳出決算額を性質別に分類した構成比は人件費、扶助費および公債費のいわゆる義務的経費が 43.5 パーセント（前年度 42.4 パーセント）で前年度より 1.1 ポイント高くなっています。

また、投資的経費の構成比は、27.2 パーセント（前年度 30.5 パーセント）で前年度より 3.3 ポイント低くなっています。

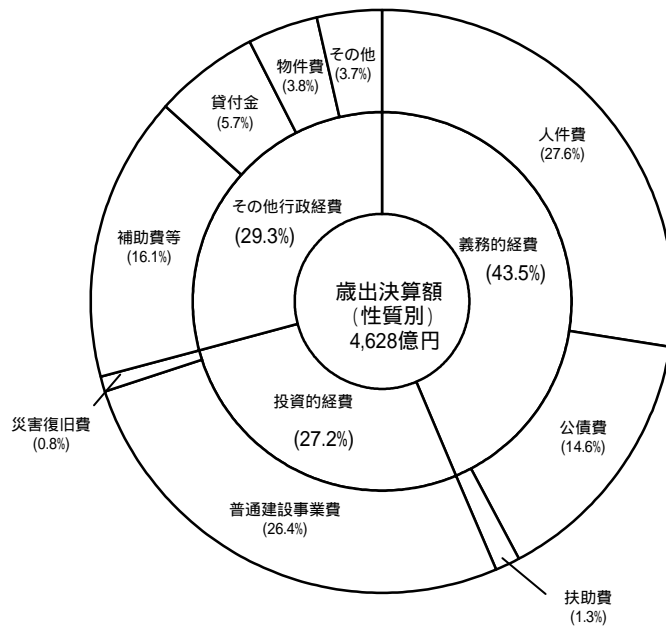
平成19年度一般会計決算(性質別)の状況 (単位 千円・%)

性質別	年度 区分	平成19年度		平成18年度		比較	
		決算額 (A)	構成比	決算額 (B)	構成比	(A)-(B) (C)	伸率 (C)/(B)×100
義務的 経費	1 人件費	127,772,258	27.6	127,262,902	26.6	509,356	0.4
	2 扶助費	5,955,613	1.3	4,952,580	1.0	1,003,033	20.3
	3 公債費	67,648,725	14.6	70,844,155	14.8	3,195,430	4.5
	小計(1～3)	201,376,596	43.5	203,059,637	42.4	1,683,041	0.8
投資的 経費	4 普通建設事業費	122,459,029	26.4	136,361,577	28.4	13,902,548	10.2
	補助事業費	66,925,437	14.4	71,631,591	14.9	4,706,154	6.6
	単独事業費	41,628,579	9.0	53,029,264	11.1	11,400,685	21.5
	国直轄事業負担金	13,053,151	2.8	11,126,105	2.3	1,927,046	17.3
	受託事業費	851,862	0.2	574,617	0.1	277,245	48.2
	5 災害復旧費	3,652,663	0.8	10,421,734	2.1	6,769,071	65.0
	補助事業費	3,631,094	0.8	9,798,292	2.0	6,167,198	62.9
	単独事業費	21,569	0.0	623,442	0.1	601,873	96.5
国直轄事業負担金	0	0.0	0	0.0	0		
小計(4～5)	126,111,692	27.2	146,783,311	30.5	20,671,619	14.1	
その他 行政 経費	6 物件費	17,606,060	3.8	18,093,210	3.8	487,150	2.7
	7 維持補修費	2,381,174	0.5	2,141,245	0.5	239,929	11.2
	8 補助費等	74,379,530	16.1	69,412,221	14.5	4,967,309	7.2
	9 積立金	8,308,778	1.8	9,269,556	1.9	960,778	10.4
	10 投資および出資金	23,850	0.0	106,000	0.0	82,150	77.5
	11 貸付金	26,216,671	5.7	24,723,589	5.2	1,493,082	6.0
	12 繰出金	6,352,499	1.4	5,585,475	1.2	767,024	13.7
小計(6～12)	135,268,562	29.3	129,331,296	27.1	5,937,266	4.6	
合計	462,756,850	100.0	479,174,244	100.0	16,417,394	3.4	

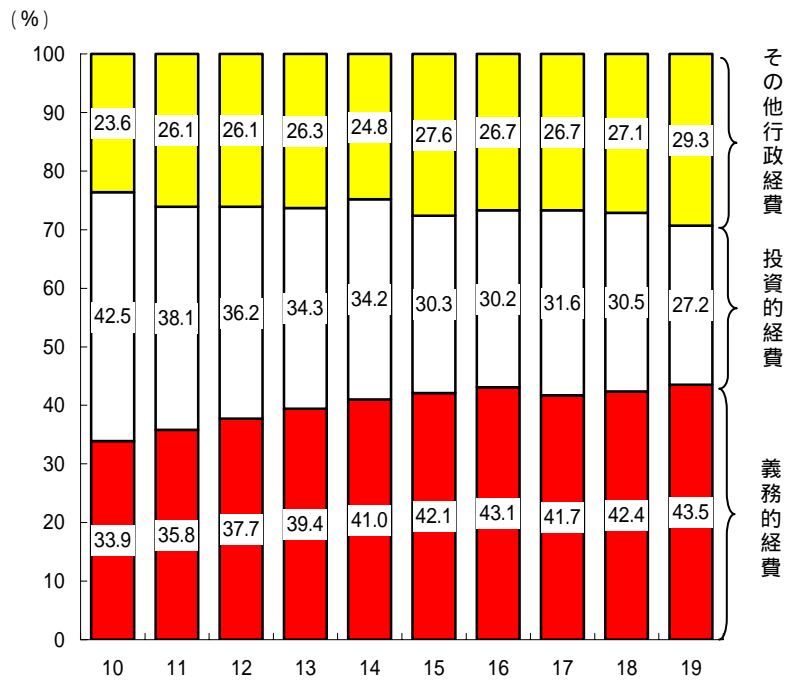
一般会計歳出決算(性質別)の構成比の推移



平成19年度一般会計歳出決算
(性質別)構成比



一般会計歳出決算(性質別)の構成比の推移



2 特別会計

平成19年度の特別会計決算額は、14 特別会計で、歳入総額が1,128 億 6,055 万円、歳出総額が1,102 億 1,471 万円となっており、その差引額26 億 4,584 万円を平成20年度に繰り越しました。平成19年度に公債管理特別会計を設置したことにより、特別会計決算額は大幅増となっています。

なお、予算額に対する収入割合は98.8 パーセント、支出割合は96.5 パーセントとなっています。

平成19年度特別会計決算の状況

(単位 千円・%)

年度 区分 会計名	平成19年度				平成18年度	比較
	予算額	収入額	支出額 (A)	剰余金	支出額 (B)	$\frac{((A)-(B))}{(B)} \times 100$
公債管理	86,904,946	86,715,139	86,715,139	0	0	
用品等集中管理事業	273,820	297,259	244,204	53,055	251,197	2.8
災害救助基金	3,012	3,011	3,011	0	8,272	63.6
母子寡婦福祉資金貸付金	232,542	238,067	40,938	197,129	43,330	5.5
中小企業支援資金貸付金	7,668,769	7,674,963	6,599,111	1,075,852	3,145,798	109.8
農業改良資金貸付金	127,868	128,797	27,811	100,986	104,796	73.5
沿岸漁業改善資金貸付金	282,560	282,538	52,432	230,106	27,140	93.2
林業改善資金貸付金	86,095	86,048	59,472	26,576	25,920	129.4
県有林事業	148,387	142,795	137,187	5,608	99,544	37.8
用地先行取得事業	3,073,125	3,016,125	3,016,125	0	2,001,735	50.7
駐車場整備事業	371,853	371,772	371,772	0	395,569	6.0
港湾整備事業	5,121,244	4,601,241	4,601,241	0	3,420,140	34.5
下水道事業	4,214,776	3,926,588	3,368,429	558,159	3,009,610	11.9
証紙	5,721,253	5,376,209	4,977,834	398,375	5,216,749	4.6
合計	114,230,250	112,860,552	110,214,706	2,645,846	17,749,800	520.9
【参考】公債管理特会除き	27,325,304	26,145,413	23,499,567	2,645,846	17,749,800	32.4